

ゆっくり芽をだせ 萬歳っ子

旭市立萬歳小学校
学校だより No.15
平成 29 年 11 月 2 日

秋深し！ 2 学期も折り返し

季節に少し遅れた台風が二つ、慌ただしく通り過ぎて、いよいよ秋が深まってきました。音楽練習を終えて子ども達が下校する 4 時 30 分には夕闇がすぐそこまで迫ってきています。長いと思った 2 学期も折り返しを過ぎました。4 年生以上の子ども達は「旭市小学校音楽会」に向けた最後の仕上げをがんばっています。業間マラソンも始まり充実した学校生活を過ごしています。

交流活動へのご参加、ありがとうございました (→交流活動は裏面でも特集しています。)

去る 10 月 28 日(土)に行いました「地域と交流活動」にはたくさんの皆様のご参加をいただき、ありがとうございました。日頃の学習活動を生かして皆様とふれあえる活動を各学年なりに子ども達を中心となって計画し、皆様をお迎えして運営にあたりました。普段はどちらかと言えば内気な子ども達ですが、進んで説明をしたり、案内や実演をしたりと大活躍。機会を与えれば子ども達はりっぱにできるものだなあと、萬歳っ子のよさを改めて実感した次第です。

各学年のそれぞれの活動は楽しく一見遊びやお祭りイベントのように感じられたかもしれませんが、確かに遊び心いっぱいですが、土台は各学年の教科等の学習です。これまで学習したことを生かして準備をしたり、ものを作ったり、資料をまとめたりし、「なすことによって学ぶ」大切な体験学習の場になりました。本校は生活科・理科に特に力を入れて学習指導の工夫・改善に取り組んでいます。そのため子ども達はもちろん、職員も活動づくりがとても上手です。それは子ども達の生き生きと活動する姿によく表れていたと思います。そうした姿から子ども達の学びの充実ぶりを感じていただけたら、こんなうれしいことはありません。

なすことによって学ぶ

「なすことによって学ぶ」ことを、この日の活動を例にもう少しくわしく説明します。

例えば 2 年の「GO,GO,ビーダマン!」。生活科で身近な素材を活用し、工夫しておもちゃを作る学習活動が「学習指導要領」に示されています。一人で作ってもよいのですが、あえてみんなで作ることで、協力するよさを学ぶことができます。みんなで一つのものをつくりあげる過程には意見の食い違いや対立が必ず出てきます。そこで話し合い、意見をすりあわせ、一つ一つ解決をしていきます。仲間の知恵を集めなくては、ビー玉がうまく転がるコースは完成しないのです。物づくりと仲間づくりを同時に学ぶ体験の場になっています。

5 年生の「コメコ's キッチン」では米粉を使って簡単な料理を調理し試食していただきました。5 年生は社会科の農業の単元で米作りの学習をします。米の需要が少なくなっていることを学びます。加えて干潟萬歳は名だたる米どころ。そこでお米の新しくおいしい食べ方を提案することになったのです。

「なすことによって学ぶ」。小学生にふさわしい学びのよさをふまえて、これからも体験的な学習活動の工夫・充実に努めて参ります。



仲間と協力してビー玉の転がるコースを作る 2 年生



4年「エアウォーターパラダイス！」
理科で学習した「空気と水の性質」を生かして、空気と水で遊ぶイベントを展開しました。



5年 コメコ'S キッチン！
新しい食材「米粉」の魅力を紹介。「食育」で学習した「だしの取り方」も生かしおいしく調理できました。



恒例 PTA バザー
今年も大盛況でした。PTA 厚生部の皆さん
前日からの準備、ご苦労様でした。



4年～6年による音楽部 合唱披露
11月9日東総文化会館での発表に向けて程よい緊張を伴った
よいリハーサルの機会になりました。



大阪から来た器楽演奏グループ「クッキーハウス」
千葉県初お目見え。鍵盤ハーモニカ・リコーダー・
ユーフォニアムのトリオによる楽しい演奏でした。



クッキーハウスの皆さんと6年生の記念撮影
最初は固かった子ども達もクッキーハウスの楽しい演奏に
ライブが終わる頃にはすっかり打ち解けました。

平成29年度 第二回学校評議委員会 報告

参加者 学校評議員 高木博幸 様 PTA 副会長 菅谷 大成 様 (学校側 藤野 高橋)

10月28日(土)に平成29年度第二回学校評議委員会を行いました。

学校経営の進捗状況を校長より説明した後、学校評議員の方からは ICT 機器活用の推進と干潟中学校区3小学校の一層の連携推進について貴重なご意見を賜りました。